



京葉銀行 会社説明会

個人投資家の皆さまへ

2026年3月4日

明日がアルファ!



ケイウギンコウのケイウインコ

プラス  で、未来をともに。

京葉銀行

(東証プライム：8544)

1. 京葉銀行のプロフィール

私たちの自己紹介です

P. 2

2. なんで地方銀行？

地銀セクターの株価推移など

P. 5

3. なんで千葉県？

千葉県はこんなに魅力的

P. 8

4. なんで京葉銀行？

「当行の強み」「業績と株主さま還元」「これからの成長戦略」

P. 11

1. 京葉銀行のプロフィール

私たちの自己紹介です

P. 2

2. なんで地方銀行？

地銀セクターの株価推移など

P. 5

3. なんで千葉県？

千葉県はこんなに魅力的

P. 8

4. なんで京葉銀行？

「当行の強み」「業績と株主さま還元」「これからの成長戦略」

P. 11

1943年（昭和18年）設立以来、地元千葉県を基盤に営業展開

名称

株式会社京葉銀行

株価

(2026.1.30現在)

1,853円

本店所在地

千葉市中央区富士見

総資産

(連結)

6兆6,019億円

設立

1943年3月

行員数

1,924人

上場

(証券コード)

東証プライム (8544)

店舗数

122カ店

(出張所 2 カ店、インターネット支店 1 カ店を含む)

2025年9月末現在

企業理念

プラス  の価値を提供し、地域の豊かな未来をともに築く

私たちが大切にする価値観

企業理念を実現するために共有すべき行動基準

お客さま第一

すべての原点は「お客さまのために」

挑戦と成長

たゆまぬ挑戦で「成長を喜びに」

チームワーク

風通しの良い組織で「多様性を力に」

コーポレートシンボル



『』の文字が描く重なりと上方へと伸びゆくラインは、人と人との“きずな”と、そこを出発点に伸び行く未来をあらわしています。

“人とのきずなを大切に、豊かな未来を切り拓いてゆきたい”
“常に皆さまにプラスアルファを提供し続ける銀行でありたい”
そんな思いをあらわしています。

オリジナルキャラクター



ケイウギンコウのケイウインコ

好きな言葉は「あしたがアルファ！」

特技は「 バンクの  のポーズを決めること」

インコらしく言葉を繰り返して喋りながら皆さまを応援し、
京葉銀行のファンを増やす役割を担っています。



ぜひHPもご覧ください ⇒

1. 京葉銀行のプロフィール

私たちの自己紹介です

P. 2

2. なんで地方銀行？

地銀セクターの株価推移など

P. 5

3. なんで千葉県？

千葉県はこんなに魅力的

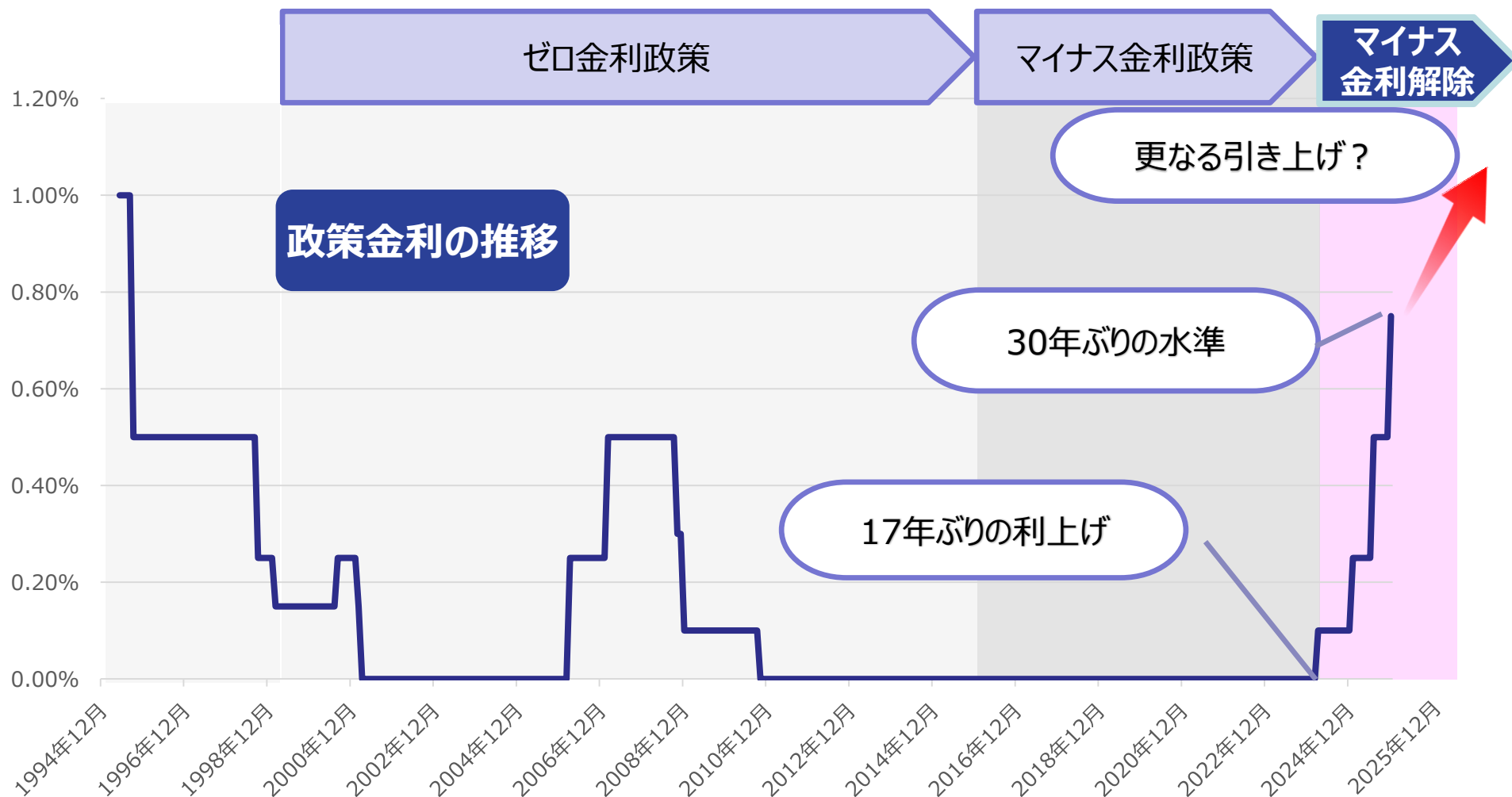
P. 8

4. なんで京葉銀行？

「当行の強み」「業績と株主さま還元」「これからの成長戦略」

P. 11

マイナス金利政策が終わり、本格的な「金利のある世界」へ



上場地銀平均が銀行業全体をアウトパフォーム



2024年12月30日 = 100
出所：Bloomberg

騰落率
(2024.12.30 - 2025.12.30)

— 上場地銀平均
+67.0%

— TOPIX銀行業
+40.6%

— TOPIX
+22.4%

1. 京葉銀行のプロフィール

私たちの自己紹介です

P. 2

2. なんで地方銀行？

地銀セクターの株価推移など

P. 5

3. なんで千葉県？

千葉県はこんなに魅力的

P. 8

4. なんで京葉銀行？

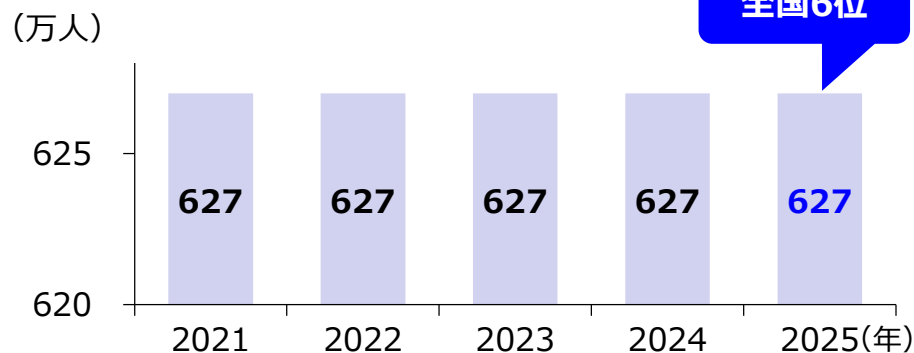
「当行の強み」「業績と株主さま還元」「これからの成長戦略」

P. 11

人口規模は全国 6 位、転入超過数は全国 3 位

人口・世帯数推移

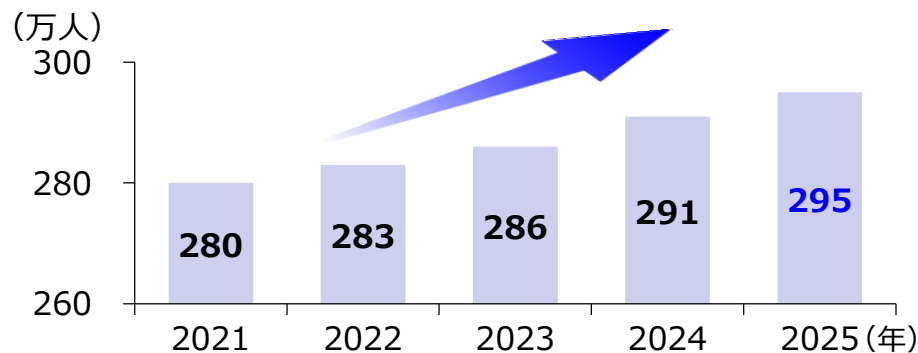
人口



千葉市：年間8,399人の増加

全市町村6位

世帯数



出所：千葉県「毎月常住人口調査」(各年10月1日現在)

千葉県の人口移動

転入
22.5万人

転出
17.7万人

転入超過数ランキング
(国内外・2025年の1年間)

1	東京都	140,732人
2	神奈川県	49,815人
3	千葉県	48,500人
4	埼玉県	46,646人
5	大阪府	29,364人

出所：総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告2025」
(国内外転入出者数)

千葉県は潜在能力の高い、肥沃なマーケット

充実した交通インフラと地理的特徴



バランスの良い産業構造

農業	農業産出額	4,029億円	4位 ^{*1}
漁業	海面漁業漁獲量	7.9万 t	9位 ^{*2}
工業	製造品出荷額	15.8兆円	6位 ^{*3}
商業	年間商品販売額	13.0兆円	9位 ^{*4}
中小企業数		11.4万社	9位 ^{*5}
開業率		5.0%	4位 ^{*6}
港別貿易額の合計		41.9兆円	1位 ^{*7}
県民所得		19.8兆円	6位 ^{*8}

出所：*1 農林水産省「令和5年農業産出額及び生産農業所得」
 *2 農林水産省「令和4年漁業・養殖業生産統計」
 *3 総務省・経済産業省「令和4年経済センサス（製造業）」
 *4 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス（卸売業・小売業）」
 *5 中小企業庁「都道府県・大都市別企業数、常用雇用者数、従業者数2021年6月」
 *6 中小企業庁「2023年版中小企業白書」
 ※開業率…当該年度に雇用関係が新規に成立した事業所数／前年度末の適用事業所数
 *7 財務省「令和5年貿易統計」輸出と輸入の総額
 （千葉県は成田国際空港、千葉港、木更津港の合計）
 *8 内閣府「県民経済計算 令和3年度」

1. 京葉銀行のプロフィール

私たちの自己紹介です

P. 2

2. なんで地方銀行？

地銀セクターの株価推移など

P. 5

3. なんで千葉県？

千葉県はこんなに魅力的

P. 8

4. なんで京葉銀行？

「当行の強み」「業績と株主さま還元」「これからの成長戦略」

P. 11

京葉銀行の強み

Point !

金利のある世界で強みを持つポートフォリオ

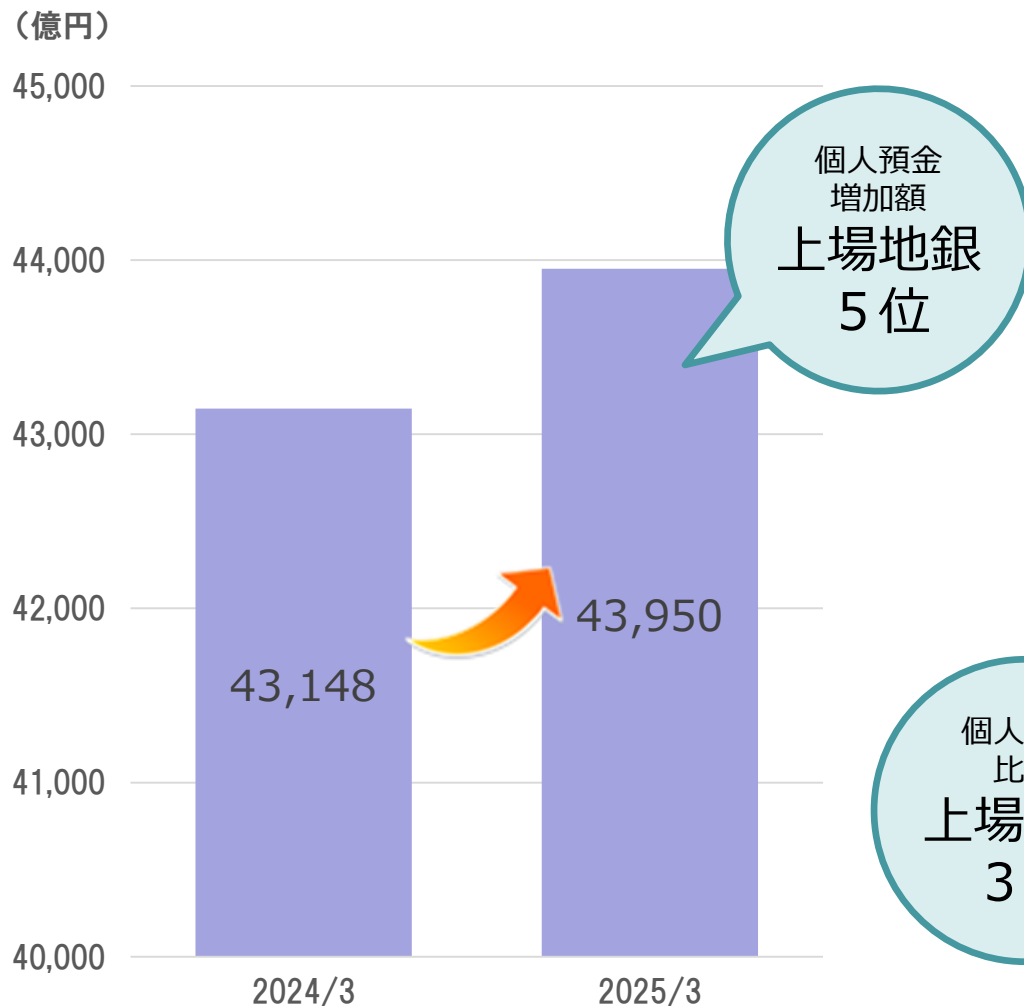
高い成長率

高い健全性

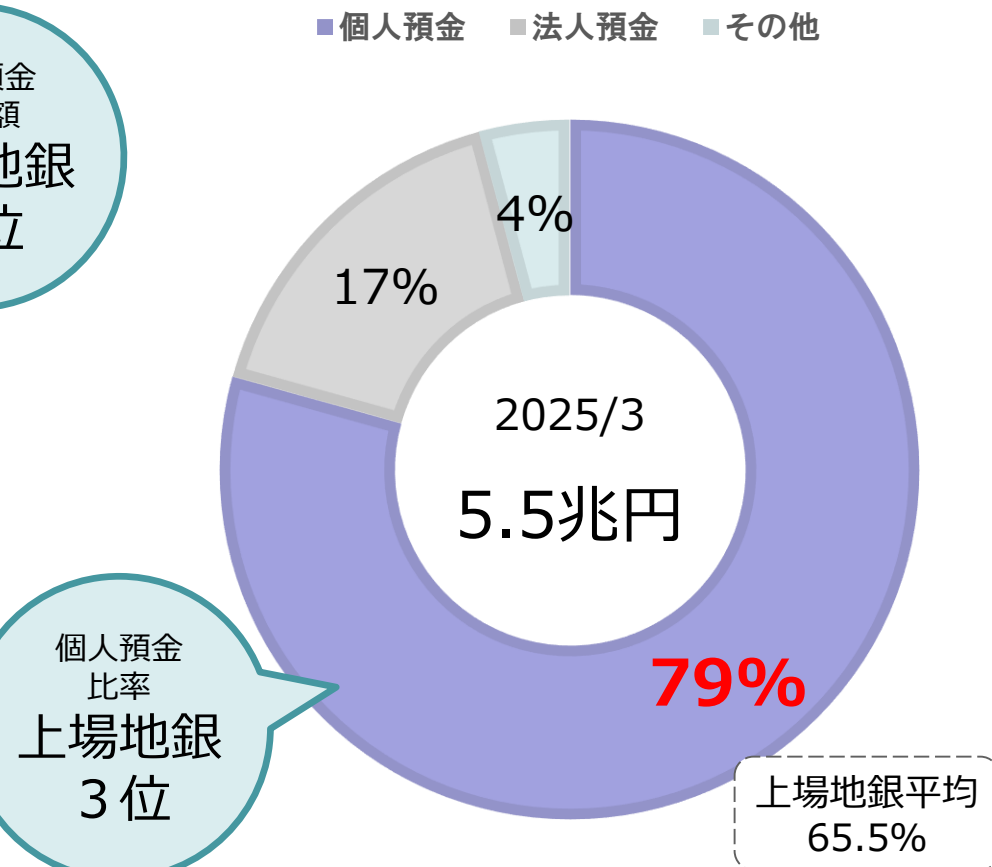
京葉銀行の強み（預金ポートフォリオ）

金利のある世界で重視される個人預金が約80%を占める

個人預金残高推移



預金構成

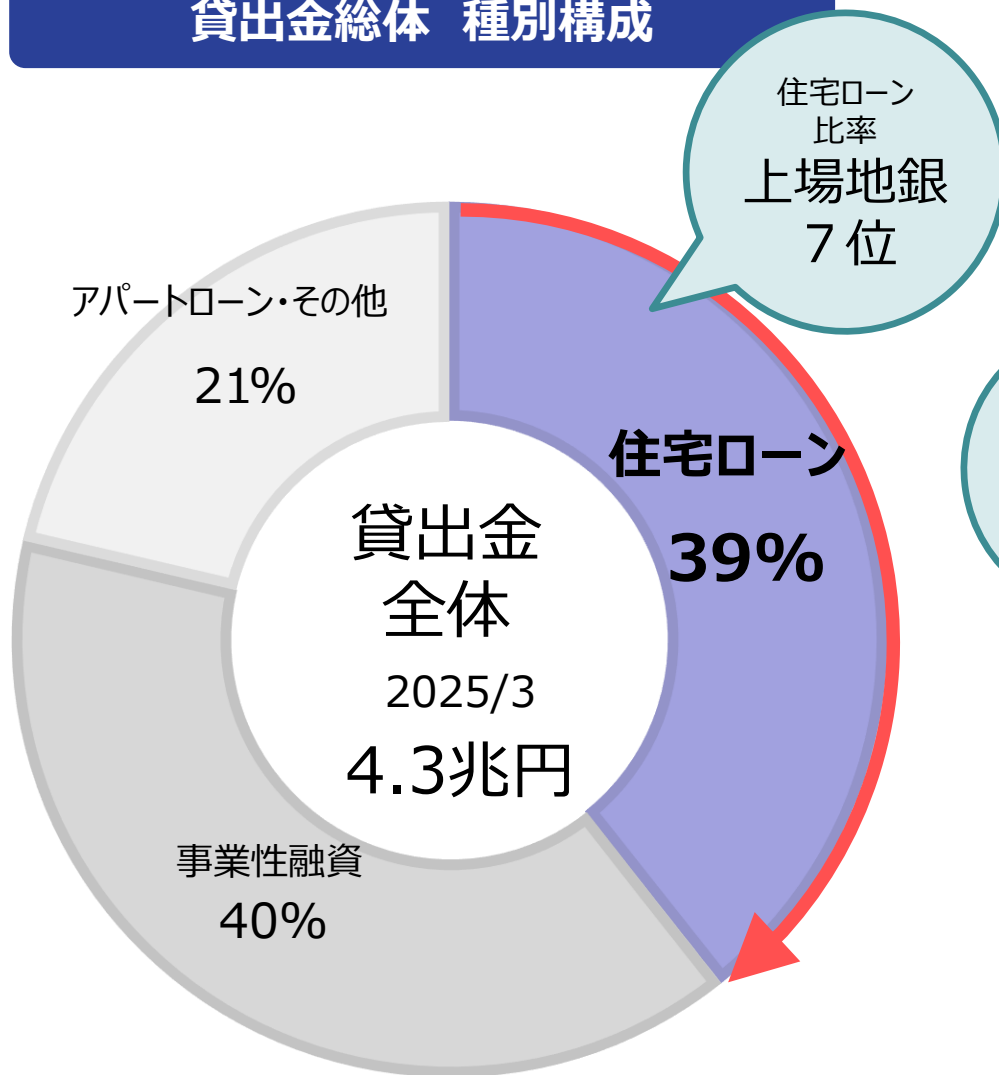


* 出所：上場地銀73行・グループの2025年3月期決算より当行算出

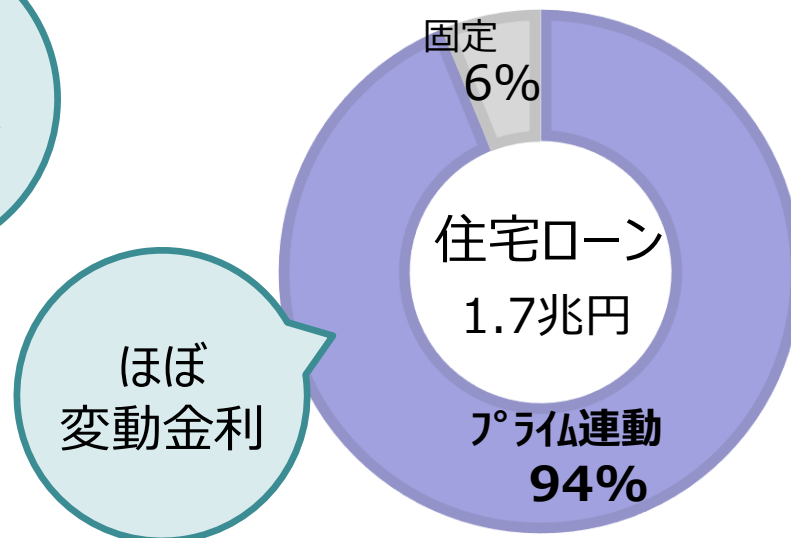
京葉銀行の強み（貸出金ポートフォリオ）

金利感応度の高い住宅ローンの構成比が高い

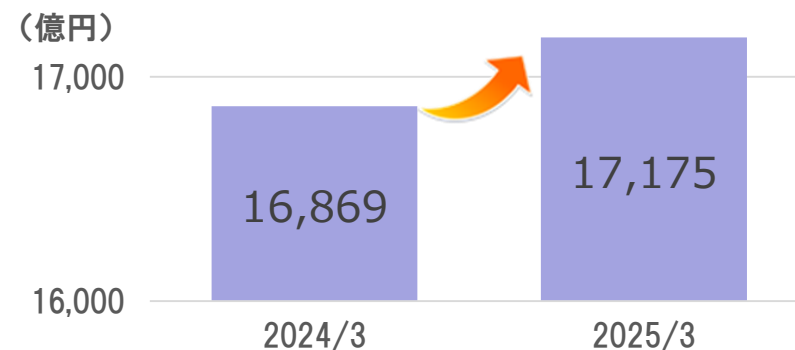
貸出金総体 種別構成



住宅ローン金利構成



住宅ローン残高



* 出所：上場地銀73行・グループの2025年3月期決算より当行算出

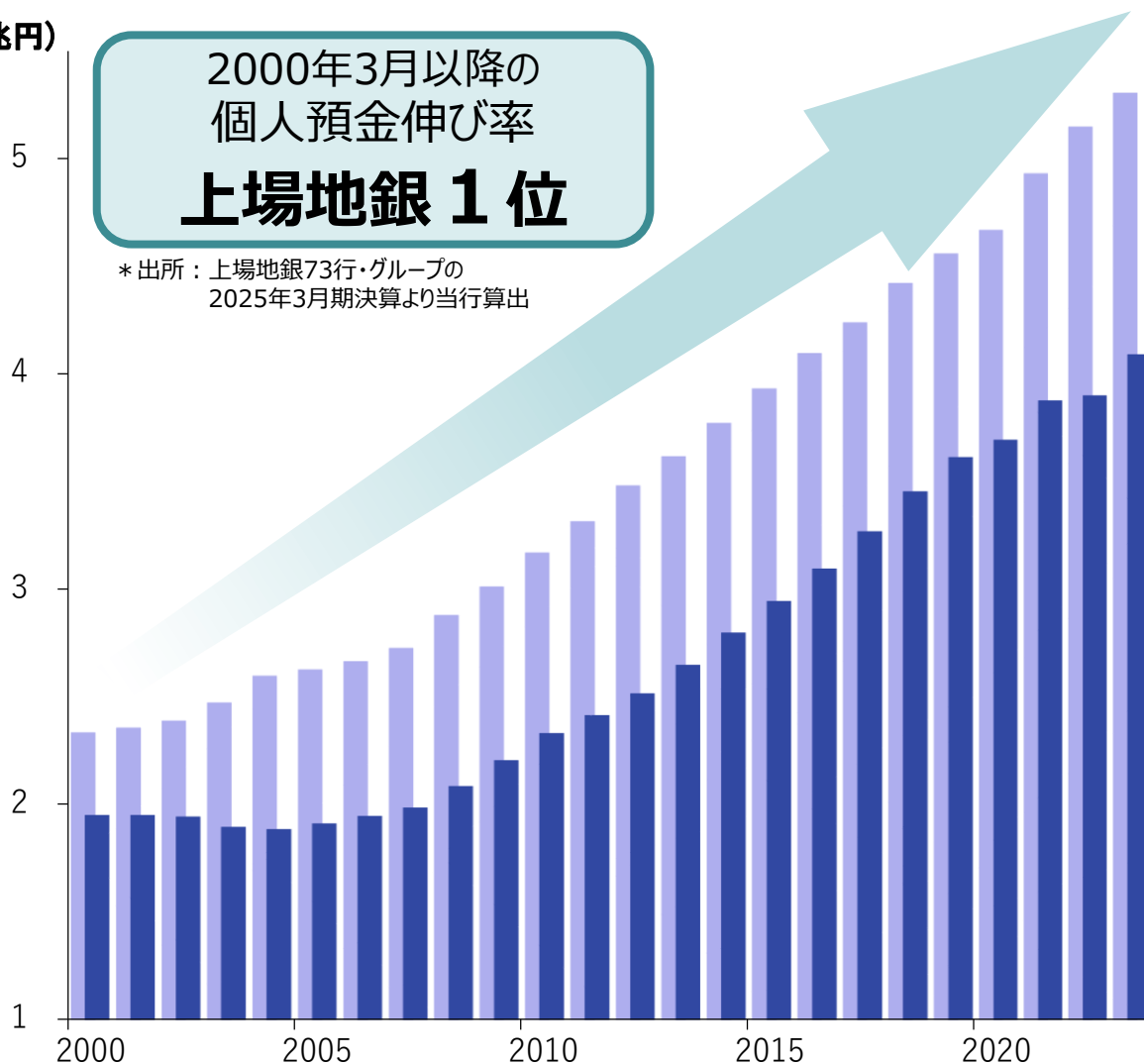
京葉銀行の強み（成長性）

個人取引を中心に着実に業況が拡大

(兆円)

2000年3月以降の
個人預金伸び率
上場地銀 1 位

* 出所：上場地銀73行・グループの
2025年3月期決算より当行算出



預金残高
5. 5 兆円

25年間で
約3.2兆円増加し**2.3倍**に

**増加額の90%が
個人預金**

貸出金残高
4. 3 兆円

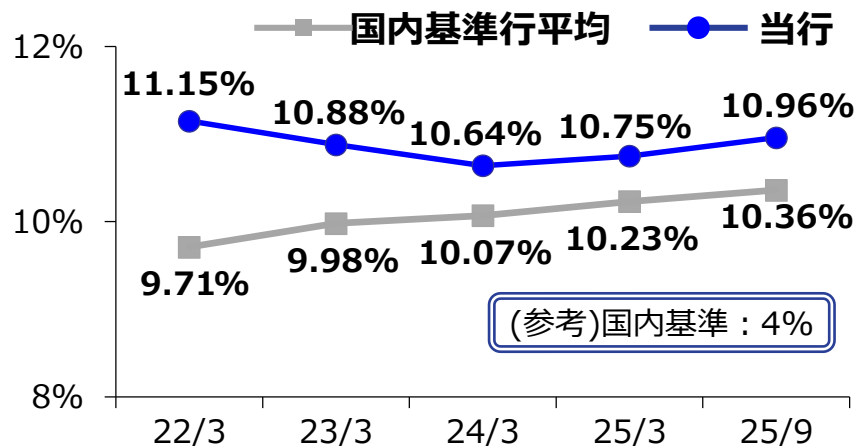
25年間で
約2.4兆円増加し**2.2倍**に

**増加額の60%が
住宅ローン**

京葉銀行の強み（健全性）

高い健全性を維持、地域のお客さまへ安定的に資金を供給

自己資本比率（単体）

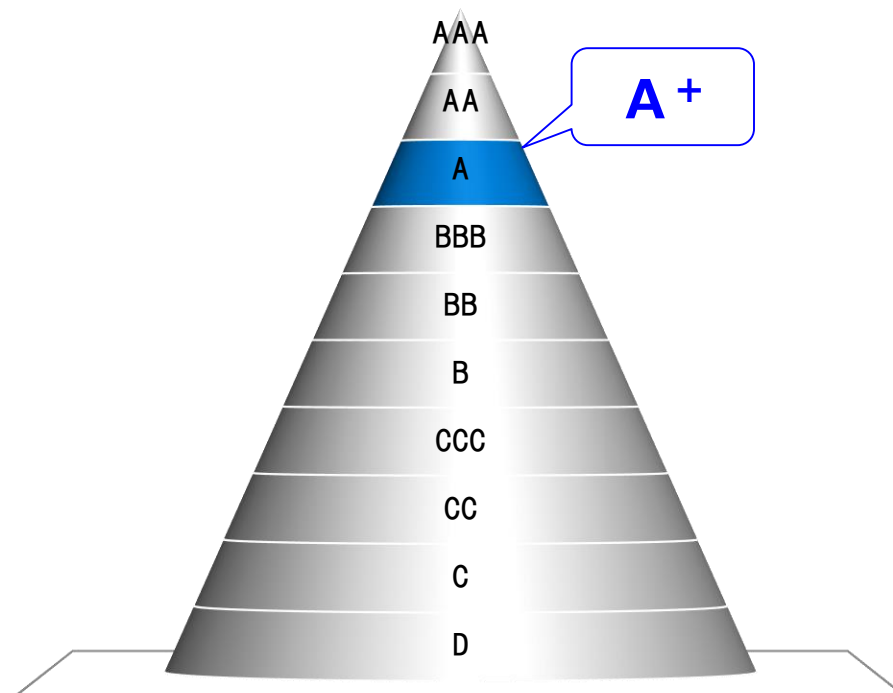


(出所) 金融庁

外部格付

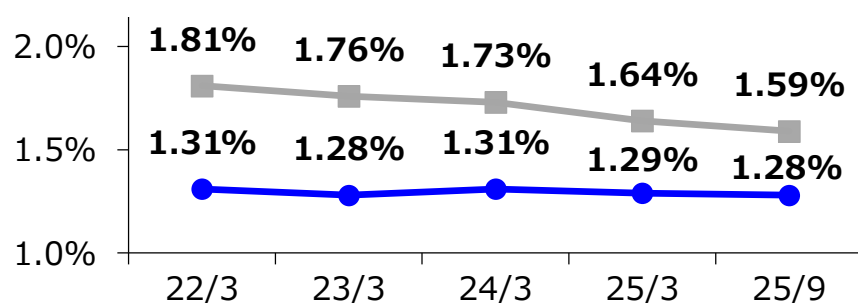
日本格付研究所(JCR)

(2026年1月19日現在)



不良債権比率（単体）

※金融再生法開示債権ベース



(出所) 金融庁

業績と株主さま還元

Point !

今年度決算、中期経営計画ともに上方修正

株価推移

株主さま還元

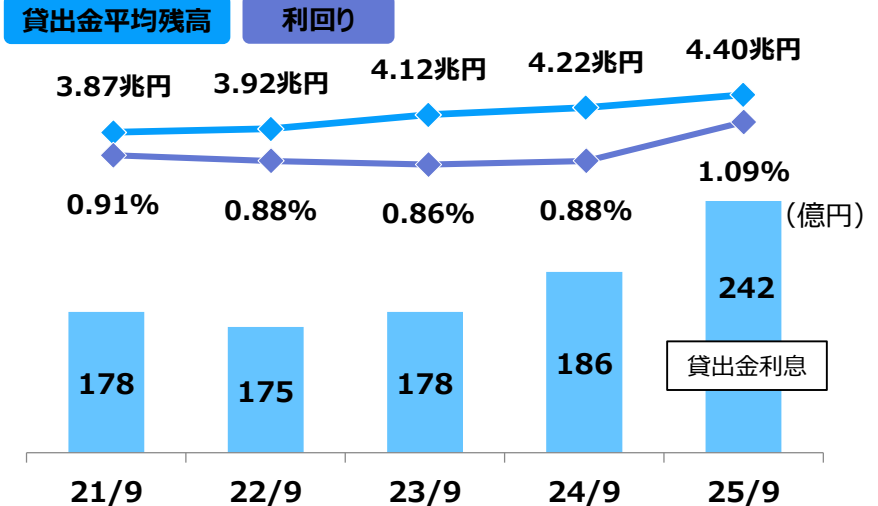
2026年3月期 中間決算概要および通期見通し

貸出金利息が増加、通期業績予想を上方修正

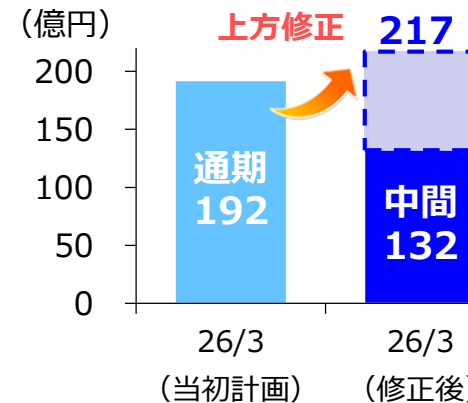
単体	2024/9	2025/9	前年同期比
業務粗利益	265	262	△2
資金利益	250	270	20
うち貸出金利息	186	242	55
役務取引等利益	35	29	△6
その他業務利益	△19	△36	△17
うち国債等債券損益	△14	△34	△19
経費（△）	183	206	22
コア業務純益	96	90	△6
経常利益	117	130	12
中間純利益	82	91	8
実質与信関連費用（△）	4	0	△4
有価証券関係損益*	36	47	11
連結	2024/9	2025/9	前年同期比
経常利益	118	132	13
中間純利益	82	91	8

(億円)

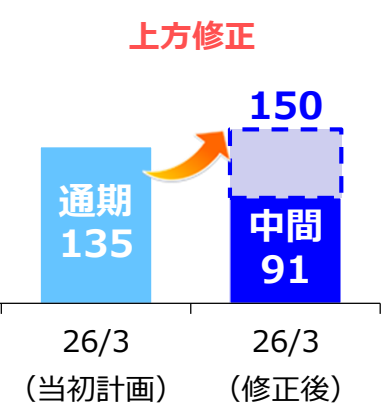
貸出金利息



経常利益（連結）



当期純利益（連結）



順調な計画推移、日銀政策金利の変更を背景に財務KPIを上方修正

			2025/9 実績	2027/3 中計目標	2033/3 長期ビジョン目標
財務 K P I	資本効率性	連結ROE (株主資本ベース)	6.3%	5.5% → 6.5%	8%以上 → 10.0%以上
	収益性	連結当期純利益	91億円	160億円 → 190億円	300億円以上 → 350億円以上
	健全性	連結自己資本比率	10.99%	10%台	10%台
サ ス テ ナ ビ リ ティ (※)	地域経済・ 社会	経営計画策定件数	1,006先	1,200先	—
	ダイバーシティ& インクルージョン	女性管理職比率	9.7%	12%	30%
	環境保全	ESG関連 投融資実行額	6,946億円	—	14,000億円

※一部項目を抜粋。全項目の数値、注記等の詳細はP40をご覧ください

上場地銀平均をアウトパフォーム



2024年12月30日 = 100
出所：Bloomberg

騰落率
(2024.12.30 - 2025.12.30)

— 京葉銀行
+111.2%

— 上場地銀平均
+67.0%

— TOPIX銀行業
+40.6%

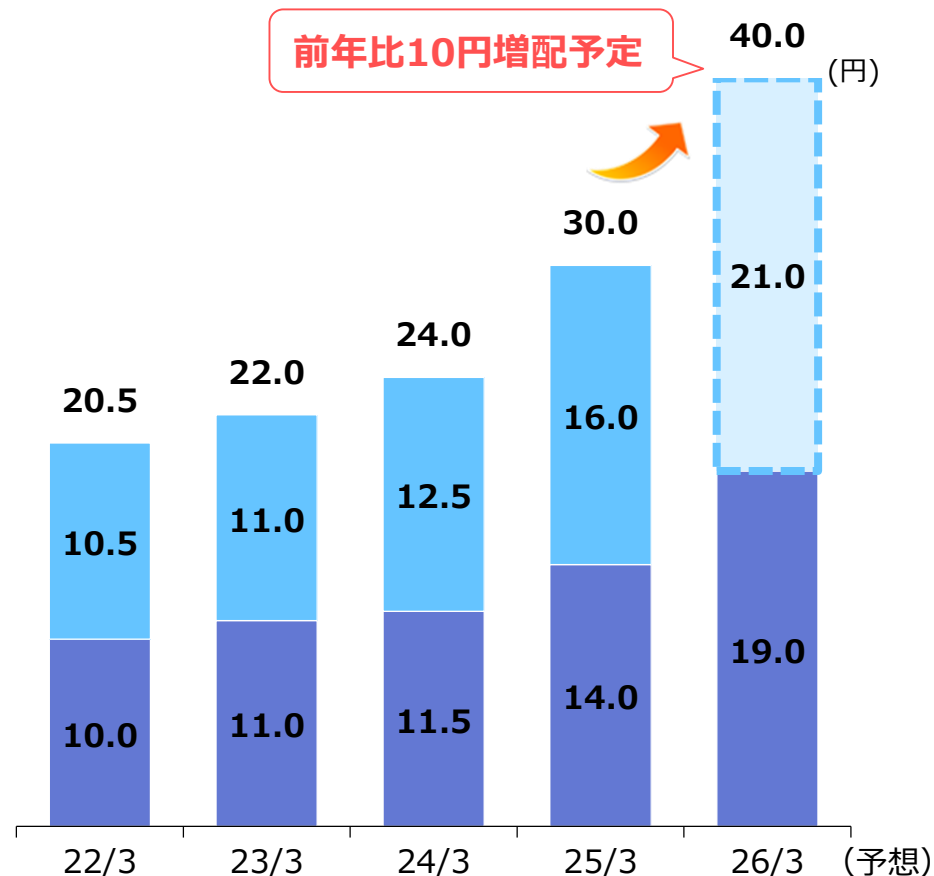
— TOPIX
+22.4%

5年連続となる増配および自己株式の取得

1株当たり配当金

中間配当

期末配当



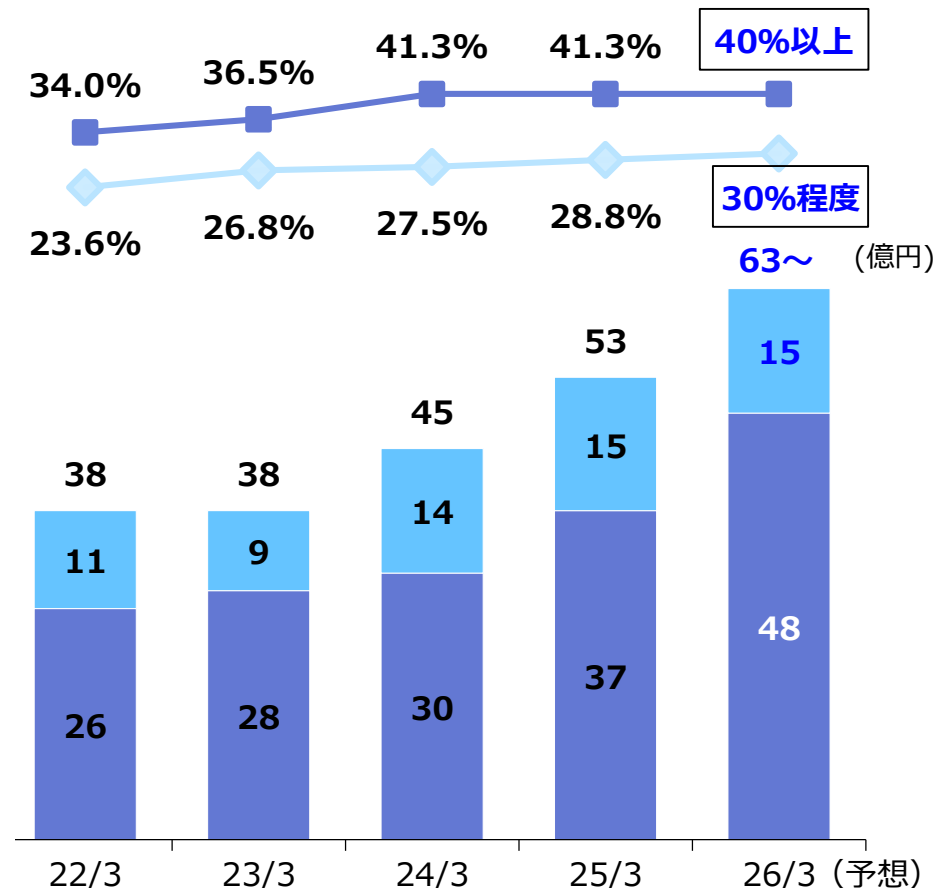
株主還元 (連結)

配当金総額

自己株式取得

配当性向

総還元性向



取得期間を2026年2月10日から2027年1月29日とし、
650万株もしくは110億円を上限に自己株式の
取得を実施いたします。

2つの魅力的な特典をご用意

特典① ギフトカード（QUOカード）の贈呈（年1回）

対象の株主さま

- 3月31日において1年以上継続して500株以上保有されている株主さまご本人

保有株式数	500株以上 2,500株未満	2,500株以上 5,000株未満	5,000株以上
ギフトカードの金額	1,000円 相当	3,000円 相当	5,000円 相当

特典② 選べる株主優待（年2回）

以下の2コースのいずれかより、お選びいただけます。

金利優遇コース

対象の株主さま（基準日：3月31日、9月30日）

- 500株以上保有されている株主さまご本人

保有株式数	500株以上 5,000株未満	5,000株以上
スーパー定期 店頭表示金利 +年0.2%	半期最大 100万円 〔年間最大 200万円 〕	半期最大 200万円 〔年間最大 400万円 〕

宝くじコース

対象の株主さま（基準日：3月31日、9月30日）

- 500株以上保有し、定期預金残高100万円以上お預け入れいただいている個人の株主さまご本人

保有株式数	500株以上 5,000株未満	5,000株以上
宝くじ枚数	半期 5枚 〔年間 10枚 〕	半期 10枚 〔年間 20枚 〕

京葉銀行の成長戦略

Point !

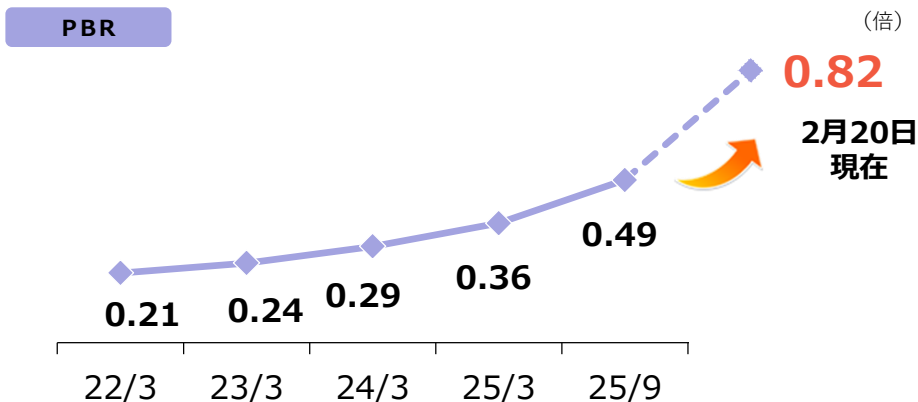
改善が進むPBR、ROE

中期経営計画の位置づけ

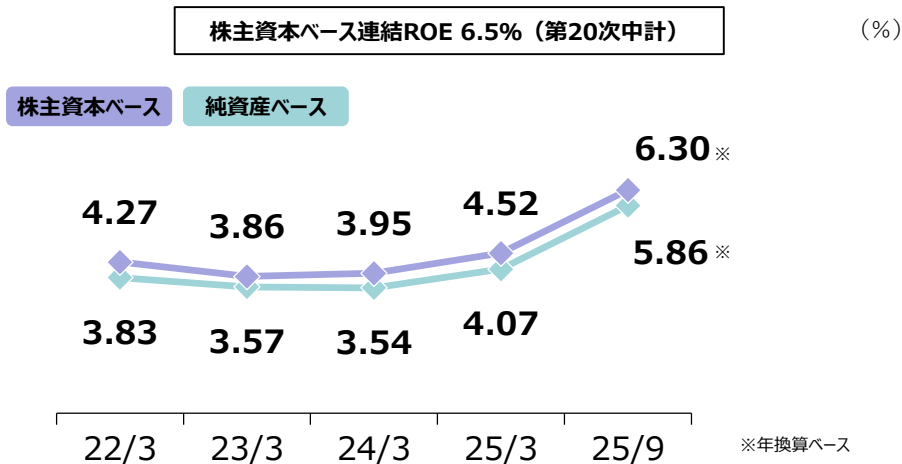
4つの基本戦略に基づいた各施策

改善が進むPBR・ROE。さらなる向上へ

PBR（単体）



ROE（連結）



PBR向上に向けて

PBRの計算式

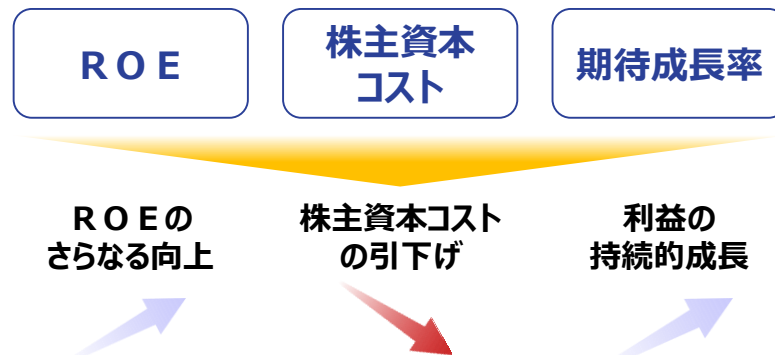
$$PBR = ROE \times PER$$

$$= ROE \div \left(\text{株主資本コスト} - \text{期待成長率} \right)$$

$$ROE \geq \left(\text{株主資本コスト} - \text{期待成長率} \right) \quad \text{PBR 1倍以上}$$

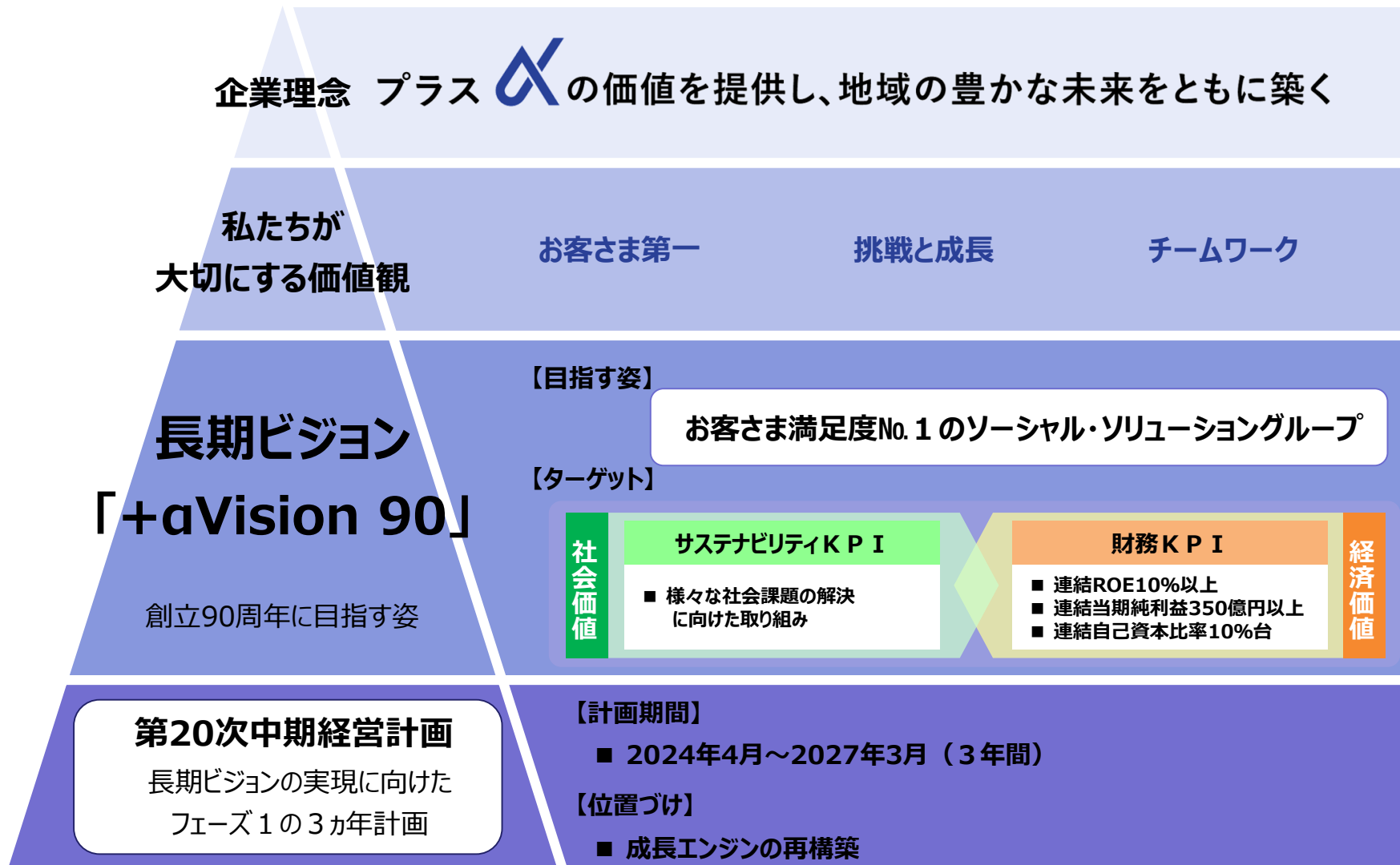
PBRの向上に向けた考え方

- 持続的な利益成長とともに、ROEの向上と株主資本コストの引下げに取り組み、PBR向上を図る



中期経営計画の位置づけ

長期ビジョンの実現に向けた「フェーズ1」



4つの基本戦略の推進により企業価値向上を図る



お客さまの課題解決へ、京葉銀行ならではのカスタマイズサービスを提供

多様化・高度化するお客様の課題

戦略構築

後継者不足

人材不足

DX

販路拡大

資金調達

分業による専門性向上（法個人営業）

➤ 営業の担い手の役割再定義



オンリーワンのソリューション

多様なファイナンスメニューの提供

シ・ローン

資本性ローン

サステナビリティーファイナンス

エクイティ投資

ストラクチャードファイナンス(不動産・再エネ・LBO)

➤ ファンド出資の拡大 京葉銀C&C

- スタートアップ・成長支援ファンド（ファンド総額10億円）
- 事業承継2号ファンド（ファンド総額25億円）

企業のライフステージに応じた商品を拡充

投資を通じて地域企業の事業成長への取り組みを支援

- 味噌ラーメン専門店「麺場 田所商店」等を運営する株式会社トライ・インターナショナルへ出資
「味噌 Miso」を通じて世界を健康に

日本古来の健康食である「味噌 Miso」を世界へ広げる活動を通じて、健康を広めることを目指す同社の事業成長の取り組みを支援



京葉銀行 京葉銀C&C

京葉銀行ならではのサポートで付加価値の高いソリューションを提供

お客さまを起点としたソリューションの提供

潜在的な
お客さまのニーズ

戦略構築

後継者不足

人材不足

D X

販路拡大

資金調達

「未来伴走シート」に基づく対話

オンリーワンの
ソリューション

経営計画策定

事業承継

ビジネスマッチング

ファイナンス

メインバンク化

メイン先の県内シェア

2023年度

14.12%

前年比
+0.09%

メイン先の増収増益率

2023年度

39.19% 全国 1 位

2024年度

14.16%

前年比
+0.04%

2024年度

36.93% 全国 6 位

2年
連続

県内地銀
唯一シェアUP

出所:東京商工リサーチ
「全国メインバンク」調査

事業承継・M&Aサポート

➤ 社会課題である後継者不足への対応を強化

- 営業店との連携強化
- 専門人材の増強

本部専担者を増員

ビジネスマッチングサポート

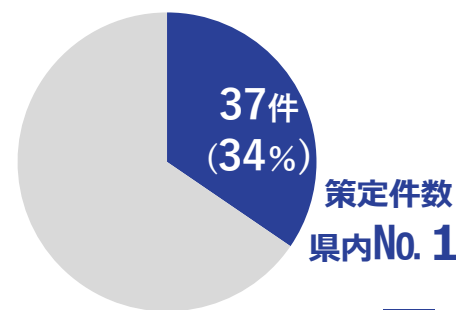
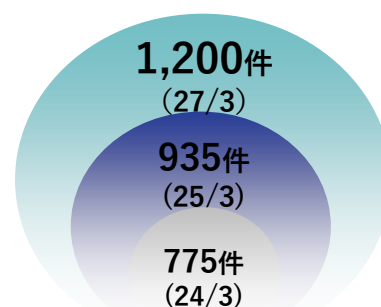
- マッチング文化の醸成
・本部内に専担者を配置
- マッチング機会の拡大
・りそなグループとの
共同商談会の開催

経営計画策定・実行サポート

- 経営改善計画策定支援（405事業）策定件数県内No. 1 の知見を活かし、経営計画策定・支援

経営計画策定サポート
先数*

経営改善計画策定支援
（405事業）2024年度実績



策定件数
県内No. 1

株式会社京葉銀行

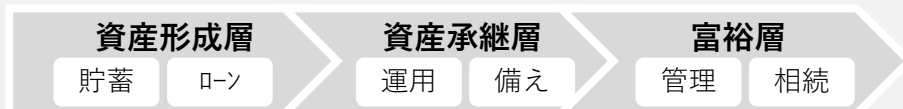
28

*経営改善計画を含む経営計画策定支援先数

個人ソリューション①（総資産営業）

お客様のライフステージに応じた専門性の高いソリューションを提供

ライフステージにより変化するお客さまのニーズ



深い理解に基づく対話

オンリーワンのソリューション

明るいライフプランの
実現に向けた
コンサルティング

人生100年時代を
踏まえた伴走型
サポート

専門性の高い
コンサルティングによる
円滑な資産移転

お客さまの夢の実現をサポート

分業による専門性向上（事務と営業）



お客さま接点の拡大・強化

▶ 本部専門部署によるコンサルティングの拡充

年金相談
面談人数

24/3 25/3
2,811人 → 4,561人

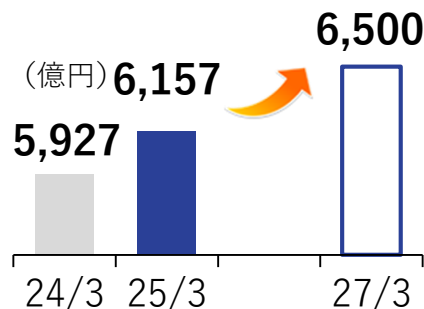
相続相談
面談人数

24/3 25/3
1,525人 → 2,328人

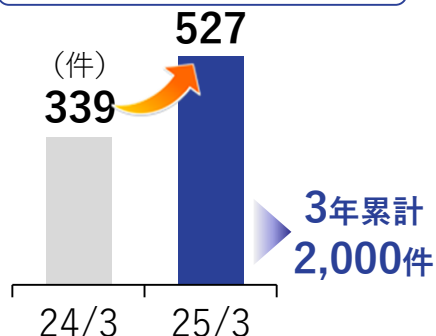
金融経済教育
参加者数

24/3 25/3
638人 → 3,539人

預かり資産残高



相続関連商品成約件数



個人ソリューション②（住宅ローン・個人預金）

京葉銀行ならではのサービスで金利のある世界での競争力発揮へ

住宅ローン

業者連携

推進体制の強化

- 地場の不動産業者に対する専担チームを増員

利便性向上

デジタル化の促進

- 電子サインの導入

審査スピードの向上

- 審査の本部集中化推進

差別化

50年住宅ローン（24/9取扱開始）

- 一都三県の銀行で初

住宅ローン 事前審査件数

（千件）

うち20・30歳代

24/9	25/3
4.9千件	5.7千件

12.5

15.0

24/3

25/3

住宅ローン残高

（億円）

17,800

16,869

17,175

24/3

25/3

27/3

個人預金

年金相談・相続相談

- 社会保険労務士の資格保有者による年金相談会
- 信託銀行出身者による相続相談

リアルチャネル戦略

- 拠点数維持と地域に応じた店舗政策
- 休日営業コンサルティングプラザの新設

特徴的な商品ラインアップ

- 「うれし定期」上限金額、金利上乗せ幅の拡大
- 宝くじ付定期預金
- Bリーグ・アルティアリー千葉応援キャンペーン

（キャンペーン期間経過に伴い取扱終了）

預金残高の推移

（億円）

	25/3実績	1年増加額
預金残高	55,411	+874
うち 個人預金	43,950	+814
うち 年金給振	22,758	+385

年間増加額
上場地銀
5位

リアル・デジタル双方でお客さま接点拡大と利便性向上へ

リアルチャネル

➤ 地域特性に応じた戦略的な店舗展開を拡大

	24/3	25/3	27/3
拠点数（法人営業所含む）	111	111	111
フルバンキング店	46	46	46
プライベート店	65	65	62
コンサルティングプラザ	-	-	3
店舗内店舗	8	8	11

拠点数は維持

2025年12月OPEN！

ワンズモール稲毛



当行初のインストアブランチ

船橋駅前



好立地の既存店舗を活用

デジタルチャネル

➤ お客さまと当行の生産性向上、お客さま接点拡大

■ 京葉銀行アプリの稼働



- ・りそなHDとの共同開発
- ・25/5サービス開始

■ セブン銀行ATMとの連携活用



- 【受付業務】
- ・口座開設
 - ・住所変更
 - ・外国人のお客さまの在留期限更新

AIを活用した業務の高度化・効率化

■ 生成AI GaiXer

高度な情報収集と分析による
新たなアイデアの創出

■ 生成AI議事録システム

議事録作成システム導入に
よる業務効率化

■ コンタクトセンターシステム

AI活用により対応品質を高め、
コンサルティング機能を強化

■ 業務支援ツール Data Ignition

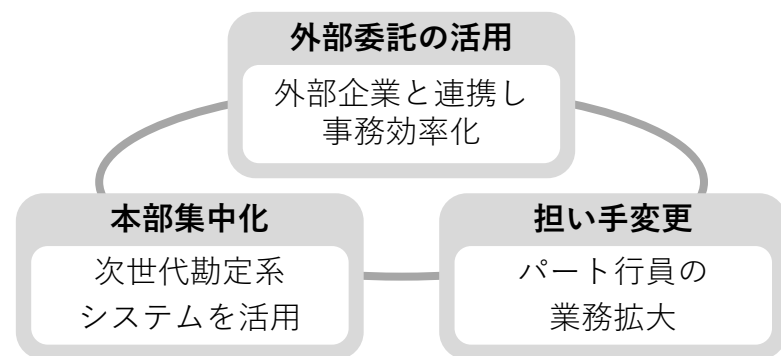
多様化する顧客ニーズを把握、
パーソナライズされた商品を提案

店舗営業体制の見直し

事務人員・本部人員をスリム化し、営業人員を増員

店頭オペレーション改革

業務プロセスを抜本的に見直し、事務を大幅に削減



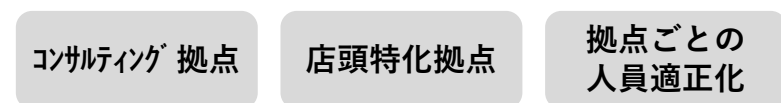
本部業務効率化の推進

役割分担・効率化を加速させ業務の絶対量を削減



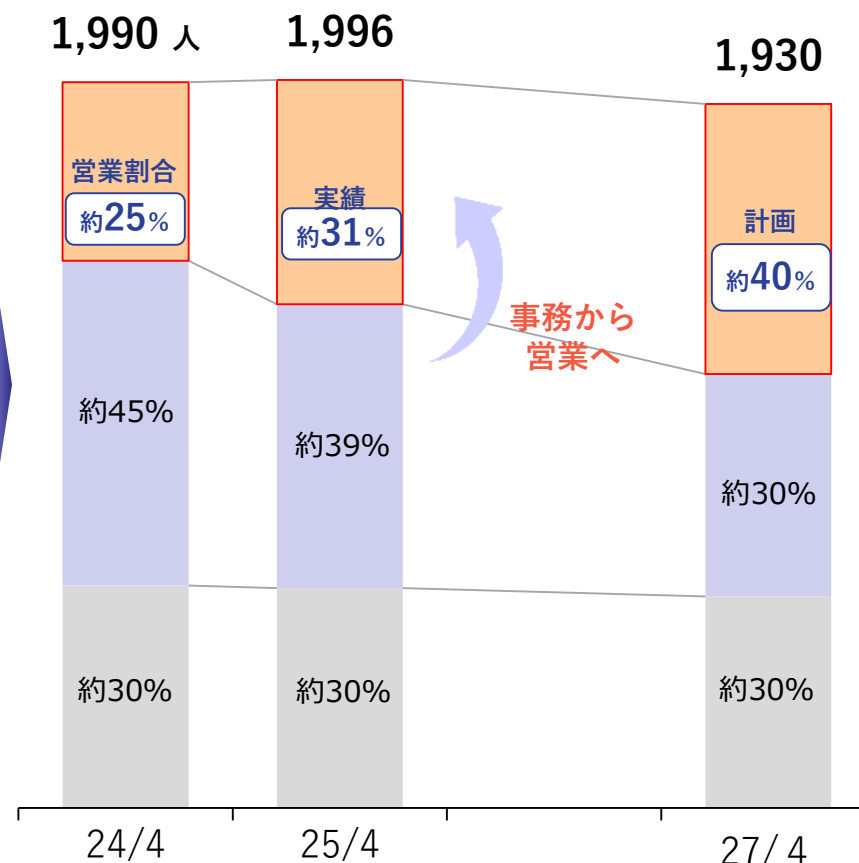
リアルチャネル戦略

拠点の維持と地域特性に応じた戦略的店舗展開



人財ポートフォリオの再構築

■ 営業(営業店・本部) ■ 管理・事務(営業店) ■ 企画・事務(本部)



多様なプロフェッショナル人財の育成

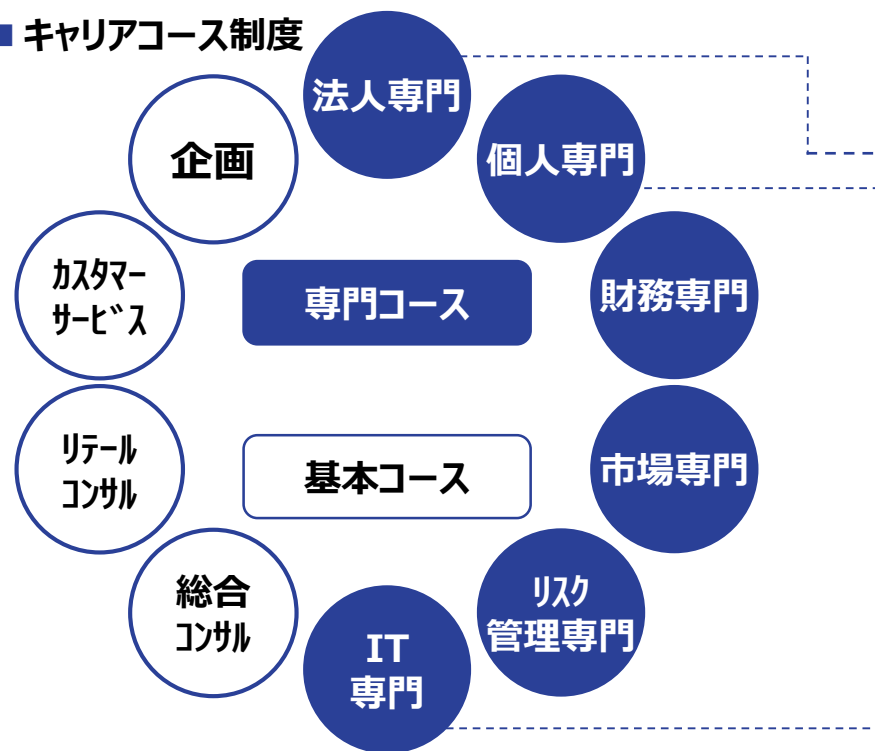
人財の“質”向上へ育成制度を拡充

自律的なキャリア形成サポート

自律的に目指すキャリアへ挑戦する環境を整備

➤ キャリア構築支援の強化

■ キャリアコース制度



■ キャリアアドバイザーの設置

■ 職務コース別新卒採用

■ コース別研修の拡充

業務別人財育成の強化

「プラスαの価値提供」ができる人財を育成

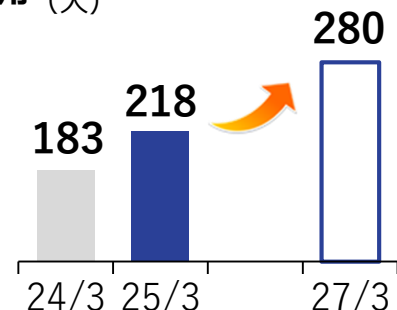
➤ 高度専門人財の育成

高度専門人財*2

- 資格取得奨励制度の活用 (人)
- 外部出向の拡大
- 重点分野の育成強化

経営計画策定
ストラクチャードファイナンス
M&A・ファンド
事業承継

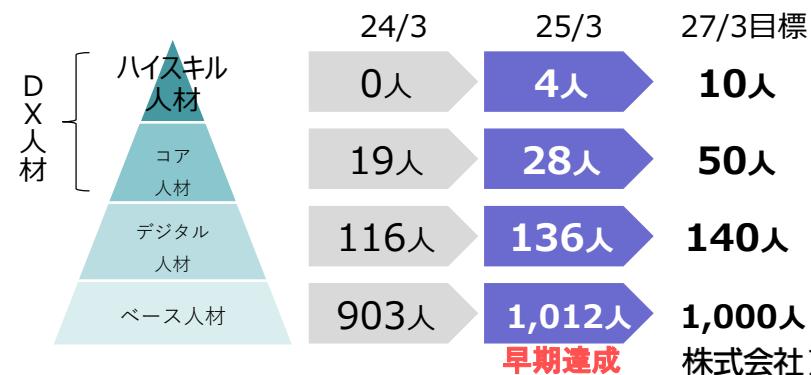
相続・信託



*2 高度専門資格保有者 + 専門コース認定者

➤ デジタル人財の育成

- 社内育成制度「POLESTAR Academy」
- DX人材等の認定制度の導入



連携強化により地域の皆さまに最適なソリューションを提供

戦略的業務提携の概要（2021年8月提携開始）

提携効果イメージ

100億円
（5年累計、両行合計額）



3つの分野で業務提携

デジタル

ソリューション

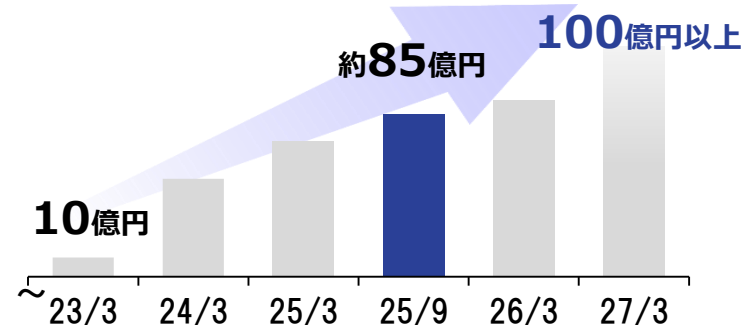
人財育成

主な取り組み

- シンジケートローンなどを中心に提携施策をスタート
- 今後は、アプリやファンドラップの本格稼働などにより、提携効果を拡大

デジタル	● バンキングアプリの稼働
ソリューション	● 相互紹介によるシンジケートローン組成連携 ● ビジネス商談会共催*1 ● グループ会社提携強化（不動産・M&Aなど） ● ファンドラップの残高積上げ*2
人財育成	● りそな銀行との人財交流拡大 ● 共同研修による人財交流

提携効果の状況



*1事例

ビジネス商談会

お取引先のバイヤーと両行の
お客さまをマッチング



*2事例

ファンドラップ

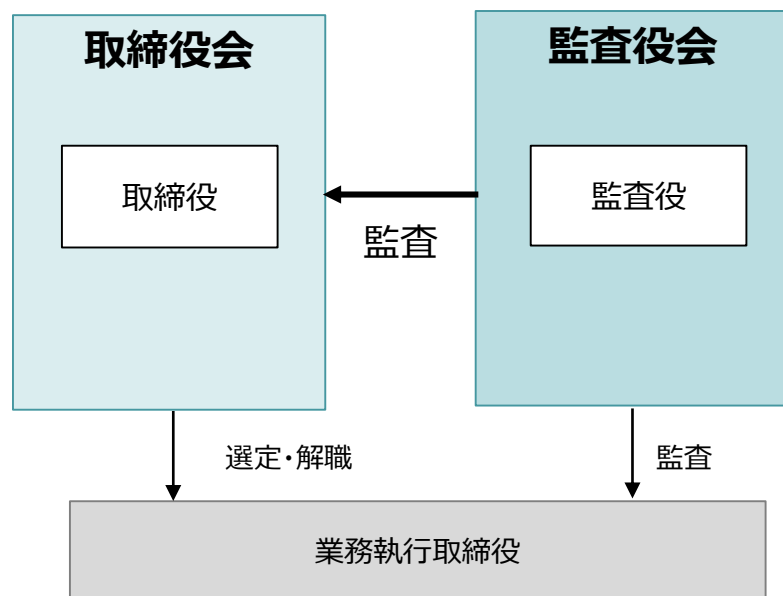
ライフプランに応じた
最適な運用プランのご提案



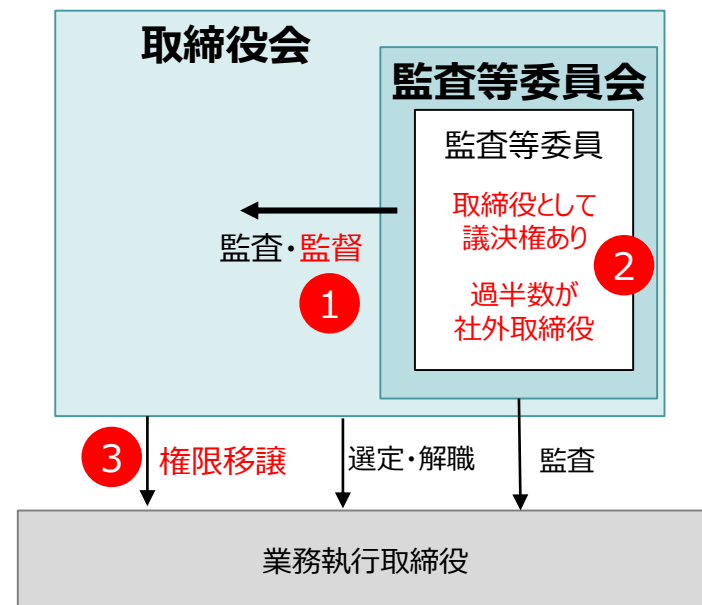
監査等委員会設置会社への移行によりガバナンスを強化

体系図・特徴（イメージ）

監査役会設置会社



監査等委員会設置会社



- ① 監督機能の強化 : 監査等委員が取締役会に加わることで、監査・監督機能の強化が図られる。
- ② 取締役会の実効性向上 : 様々なバックグラウンドを持つ監査役が取締役会に加わることで多様性が確保され、実効性向上が図られる。
- ③ 意思決定の迅速化 : 業務執行決定権限を取締役に委任すること等により、経営の意思決定の迅速化が可能となる。

サステナビリティへの取り組み①

社会課題を踏まえたマテリアリティ(重点項目)明確化し、持続可能な社会の実現に貢献

京葉銀行グループサステナビリティ方針

- 金融仲介機能の発揮とお客さま本位の良質なサービスの提供等を通じて、気候変動等の環境問題をはじめとするさまざまな社会的課題の解決に取り組む
- 地域経済の発展と当行グループの企業価値向上の好循環サイクルを創出する

持続可能な社会の実現に貢献

取り組み方針

行動規範

環境方針

人権方針

投融资方針

SDGs宣言

マテリアリティ(重点項目)

地域経済・社会

地域経済の発展



ダイバーシティ & インクルージョン

自分らしく活躍
できる社会づくり



環境保全

低炭素・循環型社会
の実現



地域経済・社会への取り組み

不動産アセットマネジメント会社設立 地域経済のパイを拡大

不動産ビジネスを通じ、千葉県のポテンシャルを最大限に引き出すことにより地域経済の発展を推進



君津市における ロッテ二軍本拠地まちづくり

君津駅から二軍本拠地までの沿道の活性化に向けたまちづくりに関する取り組みを支援



香取市佐原における 観光による町おこし

佐原地区の「北総の小江戸」と呼ばれる町並みを代表とする観光資源を活かした地域振興を支援



横芝光町における DXによる官民連携

自動運転モビリティ事業による公共交通の維持・確保や、「2024年問題」への対応を支援

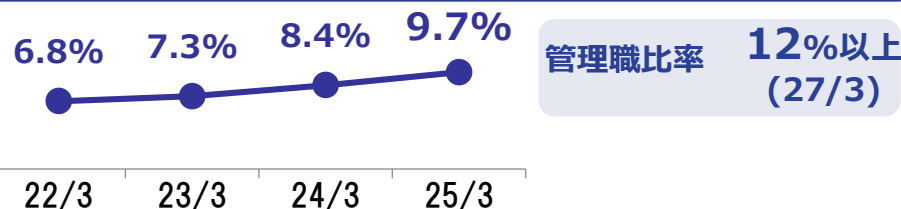


サステナビリティへの取り組み②

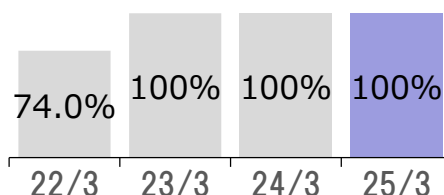
自分らしく生活できる社会づくりに貢献

ダイバーシティ＆インクルージョンへの取り組み

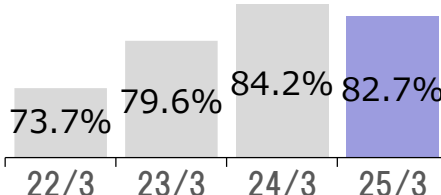
女性活躍推進



男性育休取得率



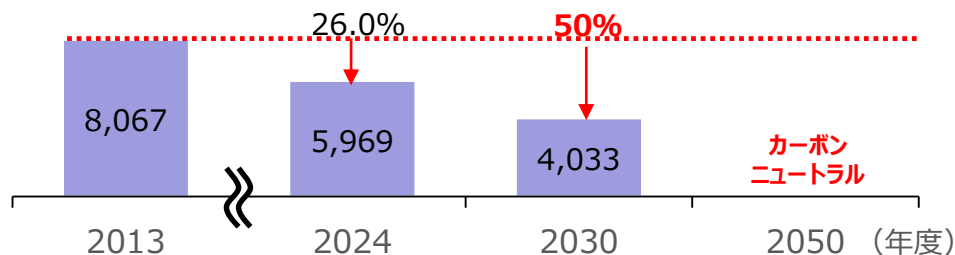
有給休暇取得率



環境保全への取り組み

CO₂排出量の推移

- 2050年度にカーボンニュートラルを目指す (単位: t-CO₂)

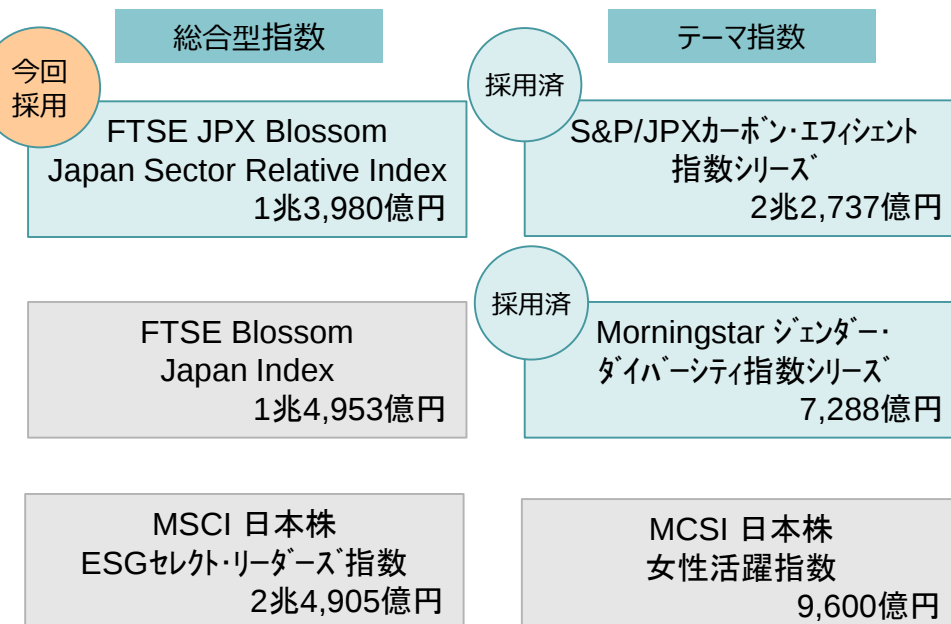


ESGへの取り組みに対する評価

FTSE* (フツィー) 構成銘柄に初採用

- 環境・社会・ガバナンス (ESG) への対応が優れた企業を対象とするインデックスである「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に2025年7月、初めて採用 (県内地銀唯一)
* FTSE: ロンドン証券取引所グループに属する世界的な株価指数 (インデックス) 算出企業

GPIFが採用するESG指数 (国内)



金額はGPIFの運用資産額(2025.3末時点)

① 良好に推移する地銀セクターと恵まれたマーケット

- 地銀セクターはTOPIX、TOPIX銀行業をアウトパフォーム
- 千葉県は人口規模全国 6 位、バランスの取れた経済圏

② 金利のある世界における当行の強み

- 全国地銀 3 位の高い個人預金比率
- 変動金利比率の高い住宅ローンが約 4 割を占める貸出金ポートフォリオ

③ 企業価値向上に向けた取り組み

- 改善傾向が鮮明なPBR、ROE
- 増配、自己株式取得は 5 年連続

参考資料

中期経営計画 全計数



			中計目標 (2026年度)	25/9 (実績)	長期目標 (2032年度)
財務 K P I	資本効率性	連結ROE * 1	6.5%	6.30%	10%以上
	収益性	連結当期純利益	190億円	91億円	350億円以上
	健全性	連結自己資本比率	10%台	10.99%	10%台
サ ス テ ナ ビ リ テ ィ K P I	地域経済 ・ 社会	ビジネスマッチング件数	4,000件	2,257件	-
		経営計画策定サポート先数 * 2	1,200先	1,006先	-
		事業承継ソリューション件数 * 3	500件	227件	-
		地域共創ソリューション件数 * 4	400件	306件	-
		預かり資産残高	6,500億円	6,589億円	-
		相続関連商品成約件数 * 5	2,000件	867件	-
	ダイバーシティ & インクルージョン	従業員エンゲージメント * 6	80%以上を維持	83.7%	-
		女性管理職比率	12%	9.7%	30%
	環境保全	ESG関連投融資実行額 * 7 うち環境分野向け	-	6,946億円 3,401億円	2030年度目標 14,000億円 7,000億円
		CO ₂ 排出量削減率 * 8	-	-	2030年度目標 50%削減

* 1株主資本ベース

* 2経営改善計画を含む経営計画策定支援先数

* 3事業承継、M & Aの支援件数

* 4産学連携、企業誘致などのソリューション提供件数

* 5遺言信託、資産整理、家族信託などの成約件数

* 6従業員エンゲージメント調査にて「当行で働くことに満足」と評価した行員の比率

* 7環境分野向け、医療・介護分野向け投融資等、
ESGに資する投融資における2021年度からの累積実行額

※目標を7,000億円から14,000億円に上方修正し、環境分野向けを新設

* 82013年度比

ホームページ



The screenshot shows the Kaiyobank homepage. The top navigation bar includes links for 'サポート・お問い合わせ', 'よくあるご質問', '店舗・ATM', '検索', and 'English'. Below this, a secondary navigation bar highlights '株主・投資家の皆さま' (Shareholders and Investors). The main content area features a 'IRライブラリー' (IR Library) section, which is highlighted with a red box. A red arrow points from this section to the 'IR説明会資料' (IR Meeting Materials) section on the right. The 'IRライブラリー' section contains a list of documents: '決算短信' (Financial Statements), '有価証券報告書' (Annual Report), '統合報告書・ディスクロージャー誌' (Integrated Report and Disclosure Magazine), 'IR説明会資料' (IR Meeting Materials), 'IRカレンダー' (IR Calendar), and '格付の状況' (Credit Rating Status). The '統合報告書・ディスクロージャー誌' is highlighted with a red box, and a red arrow points from it to the '統合報告書・ディスクロージャー誌' section on the right.

IR説明会資料



The cover of the 'Kaiyobank Company Meeting Materials' (京葉銀行 会社説明会 個人投資家の皆さまへ) is displayed. It features the Kaiyobank logo and the date '2026年3月4日'. Below the title, there is a section titled '明日がアルファ!' (Tomorrow is Alpha!) with a cartoon character. The bottom right corner includes the text 'プラスαで、未来とともに。' (Plus alpha, with the future) and '京葉銀行 (東証プライム：8544)'.

統合報告書・ディスクロージャー誌



The cover of the 'Kaiyobank Integrated Report and Disclosure Magazine' (統合報告書2025) is shown. It features the Kaiyobank logo and the title '統合報告書2025'. Below the title, there is a section titled 'プラスαで、未来とともに。' (Plus alpha, with the future).

IR資料などがご覧いただけます



京葉銀行のコーポレートシンボル



「」の文字が描く重なりと上方へ伸びてゆくラインは、
人と人との“きずな”と、そこを出発点に無限に伸びてゆく未来をあらわしています。

コーポレートシンボルの「アルファバンク」は、
“人とのきずなを大切に、豊かな未来を切り拓いてゆきたい”
“常に皆様にプラスアルファを提供し続ける銀行でありたい”
そんな京葉銀行の思いをあらわしています。

プラス  で、未来をともに。

明日がアルファ!



ケイウギンコウのケイウインコ

＜本資料に関する照会先＞
株式会社 京葉銀行 経営企画部 広報グループ
TEL：043-306-8065

本資料には将来の業績に関わる記述が含まれていますが、こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。
また、本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券を推奨するものではありません。